

小学2年 生活科 「春だ 今日から 2年生」

ねらい

春の自然を観察する中で、予想したり比べたりしながら自然の特徴を捉え、春の自然の様子や季節の移り変わりに気付くとともに、それらを取り入れ、自分の生活を楽しくしようすることができる。

学習展開（6時間）

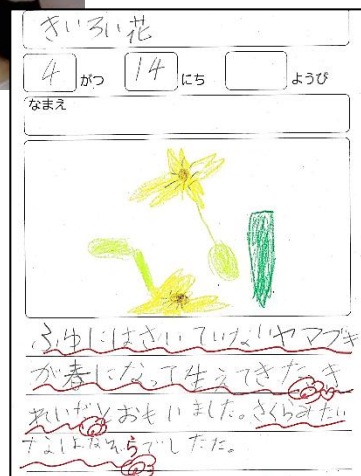
- ① これまでの経験をもとに、季節の変化を予想しながら、校庭で春の動植物を観察したり、春を感じられるものを探したりする。
- ② 気付いたことや感じたことを友達と伝え合ったり、記録カードにかいたりする。
- ③ 学校周辺の地域を歩いて春を探す計画を立てる。
- ④ 学校周辺の地域に出かけ、春を探す。
- ⑤⑥ 気付いたことや感じたことを友達と伝え合ったり、記録カードにかいたりする。

学校司書による
春に関する絵本の
読み聞かせ



図鑑を使って、見つけた
花の名前を調べる児童

学校周辺で見つけた植物の名前を本で調べたことで、季節の移り変わりにも目を向けている



指導のポイント

- 児童が見つけた春の動植物について、もっと知りたいと思ったときにすぐ調べられるように、資料の準備を学校司書に依頼した。
- 校庭で春を感じるものや春の動植物を見つけた後、朝の帯タイムを活用して春に関する本を紹介した。それにより、児童の知識や関心の幅が広がり、町の中で再び春を探した際には、校庭で探した時とはちがう春も見つけることができた。

学校図書館との関わり

- 図書資料は、絵本のほか図鑑も準備した。低学年がまだ使い慣れていない大型の図鑑ではなく、絵本に近い図鑑（科学絵本）を中心に選書した。
- 読み聞かせする絵本は、児童が見つけた（知っている）植物と、そうでない植物の両方が載っているものを担任と司書が事前に打ち合わせして選書した。